

松戸ロータリークラブ

【2010-11年度国際ロータリーテーマ】

地域を育み、大陸をつなぐ

Building Communities,
Bridging Continents

[第2661回例会]

会 報

No.2660

2011年1月19日 発行

●四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- ① 真実か どうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるか どうか

●THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

- ① Is it the TRUTH?
- ② Is it FAIR to all concerned?
- ③ Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ④ Will it be BENEFICIAL to all concerned?



地域を育み、大陸をつなぐ

本日のプログラム

2011年1月19日(水)

卓 話

「ロータリーに入会して」

鈴木昌広 会員

次回のプログラム

2011年1月26日(水)

卓 話

「ロータリーに入会して」

篠宮 功 会員

- 例会日 毎週水曜 12:30~1:30
- 例会場 伊勢丹松戸店本館11Fバンケットルーム
TEL: 047-364-1111
- 事務所 松戸市松戸1281 ユニティビル2F
TEL: 047-366-2266
FAX: 047-361-2255
URL: matsudo-rc.com
E-mail: info@matsudo-rc.com

- 会 長 伊原 清良
- 会長エクト 常盤 映彦
- 副 会 長 加藤 栄
- 幹 事 松田 茂一
- 会 計 加瀬 仁
- 会報委員 松本 幸夫 申 澈権 太田原慎一
- 山田 達郎 澤田 正宏 土肥伸一郎
- 加瀬 仁 車田 善教 浅井 利明
- 三国 大吾

中山政明 会員



皆様あけましておめでとうございます。

新年早々卓話を、との中澤プログラム委員長よりご指名を頂き、ロータリークラブでの断りは禁物と心得承諾いたしました。

今日は、私の生業であります、和服についてお話いたします。今日はきものを着てまいりました。一言で着物については広すぎますので先ず絹織物についてと業界のことを、お話いたします。

着物1反(鯨尺30尺)37.9センチ約11.4メートルをつくるためには、約900グラムの生糸が必要とされます。約2,600頭の蚕がはぐくんた、2,600ほどの繭から取れる量です。繭の繊維をほどくと、1個約800~1,200メートルもあり、天然繊維では最長の長さとなります。この4~5本の糸をまとめて、繰り糸の状態にした糸が生糸です。この生糸をアルカリ性の溶液で精練し、セリシン(にかわ成分)を除去すると絹糸となります。

この絹糸の製法は古代中国に始まり、日本には、弥生時代にはつたわっていたようです。室町時代には、さらに絹糸に「撚り」をかける「撚糸」の技術が伝来し、西陣織や丹後縮緬など、各地で特色をもった高度な織物が発達しました。

現在、絹生産は中国が盛んです。それに対し、日本国内の養蚕農家の数は激減しています。今では、純国産絹は全体の3~5%ほどとされており、絹の生産の中心となっている群馬県などで、純国産絹の認定と取り扱業者の認証を行い、品質管理に注意を払っております。当店もこの取り扱い認証店として認証されております。

明治時代の俳人、正岡子規の句にこんな句があります。

「夏衣 絹を着たるぞ あさましき」

分不相応に夏物に絹のきものを着るのは、品性

いやしいことだ。

このように明治期の殖産興業の輸出の花形であった絹は庶民の手が届かぬものでした。現在のきもの産地の主な所は、染物では京都の友禅染、石川県の加賀友禅染、東京の江戸小紋、東京染、新潟県の十日町友禅染等です。それぞれ染めの行程に違いがあります。

京友禅は絞りや刺繍を併用した、それぞれの職人の分業のうえに完成品となり、加賀友禅は絞り刺繍はなく、染めだけのデザイン作家の工房で作られ、誰だれ作という落鑑がおされております。

その染めの色彩感覚は日本伝統の奥深さを感じます。西洋では400余色、日本は700色以上の色彩を生み出しています。一つの例ですが「かめのぞき」という色があります。皆さんどんな色を連想されますか。これは紺の中でも薄めの色です。

水の入った水がめに澄んだ青空が映ったような色だから、これを上から覗く感じで「かめのぞき」といわれるのが語源です。染料の入った容器に、糸を3回ほど上げ下げして浸染した程度の濃さです。これを5回浸染いた濃さにすると浅黄色と呼ばれ、濃紺にするには8回くらいが必要です。藍よりも青くという言葉がありますが、藍色になるまでの色の呼び名は12色あります。日本古来の深みのある藍色はジャパンプルーと呼ばれており、世界が認める色となりました。「日本伝統色」には、同じねずみ色でも、濃い紫を帯びた色を鳩羽色という風に、日本特有の色彩感覚をして着物は染められております。

織物についてお話しますと、やはり産業として発展したのは江戸時代であります。各藩の農閑期の殖産興業として、織物技術の向上をはかり全国に販路をもとめました。特に米作の少ない地方や、冬場の仕事として豪雪地方でとくに発展がみられます。いわゆる先染め物と言われ、糸を先に染め織り上げるきものでその多くは紬織りが占めます。

有名な産地をあげますと、山形県の置賜紬、米澤紬、茨城県の結城紬、長野県の信州紬「上田紬、飯田紬等」、新潟県の小千谷紬、塩沢紬、十日町紬、石川県の牛首紬「くぎ抜き紬」、鹿児島県の奄美大島紬、その他黄八丈、久米島紬等があげられます。

昨年11月に日本の無形文化財の一つであります

結城紬がユネスコ無形文化遺産に指定されました。松戸ロータリークラブの会員の湯本高之氏はこの結城市の出身であります。無形文化遺産で生産するインフラが現在も整っているものが指定されているものは、ほとんどないでしょう。それだけ伝統的価値を世界が認めたということです。

では、結城紬についてお話いたします。結城紬は、茨城栃木両県にまたがる鬼怒川沿い一帯で古くから生産されている伝統ある絹織物です。古くより鬼怒川の土手にたたずむと一面に桑畑が広がって、日本でも有数の養蚕地帯でありました。そのため流域には現在でも養蚕や織物にゆかりの地名も多く、「絹川」「衣川」(鬼怒川)、「蚕飼川」(小貝川)、糸繰川、などはその名残りともいわれており、また「大桑神社」「蚕影神社」等、現在も地元の人々に信仰されております。

その系譜は、常陸風土記に現れる「長幡部のあしぎぬ」(「^{あしぎぬ}絶」は悪し絹の意で、玉繭や屑繭、汚れ繭等の生糸として売り物にならない繭からとった真綿)にたどれ、軽くて丈夫な織物として愛用されました。やがて1180年ごろは「常陸紬」と呼ばれ、中世になって、武士たちに好んで求められ、結城家が幕府や関東管領への献上品としたことから次第に「結城紬」と称されるようになったと伝えられています。

当初は無地織が中心でしたが江戸時代には縞織が行われるようになり、江戸の町人の間で流行し高級織物として名声を博したと言われております。

「縞織、結城にいずるを上と為し信州これに次ぐ」と紹介されています。「結城紬」の特色は、決して絢爛豪華ではないが、結城地方の風土の中で厳しい歴史と試練に耐えてきたもののみがもつ調和のとれた渋味が特徴で、“一着で末代まできられる”といわれております。さらに「緋織り」、明治になると「縮織り」と、現在まで改良を重ねながらも古来の技法を守り、伝統を引き継いでおります。

今回ユネスコ文化遺産の指定は結城紬の特徴といわれる、手で真綿をつむいで糸にする技法、染めの一段階前の緋が手括りであること、織る段階は地織機(いざりばた)の技法を忠実に守られた製品に対し指定をうけます。

すべて手作業であり高度の習熟度を必要とするため職人の高齢化が進み、より高額商品となります。希少価値と良品廉価の狭間で昔から、呉服商の扱い商品としては非常に難しい商品です。結城着て“木綿に見られるなさけなさ”詠み人知らず。

最後に呉服屋としてこの素晴らしい日本の伝統ある衣文化を自信をもっておすすめできる店を旨とした商い、全国で物造りに励む職人達の生きがいを消さぬよう頑張りたいと思います。業界全体といたしましても、日本が世界に誇れる着物の魅力をより啓蒙する努力を欠くことなく継続し、次の世代にアピールしていかななくてはならないと考えております。

第2660回例会

例 会 報 告

2011年1月12日

会 長 挨 拶

伊原清良 会長



改めまして、新年、明けましておめでとうございます。お陰様で半分がおわりました。つたない会長挨拶につきあい頂き、感謝しています。

期中、「地域を育み、」の部分では音楽支援として、松戸市立高等学校に楽器を寄贈いたしました。「大陸をつなぐ」部分では、

小川会員がアフリカに出向き、ケニヤの病院に医療機材・薬品などを寄贈支援をしました。また、職業奉仕研修会を5回開催しました。笑いの絶えない、アットホームな会合となりました。財団、米山もご協力ありがとうございました。親睦もクリスマス例会に夫人の会の協力を仰ぎながら楽しく実施できました。それぞれ関係各位に感謝の意を示したいと存じます。ありがとうございました。12月のクリスマスには、うれしかったことが二個ありました。一つ目は島村善行先生夫妻がおみえになったことです。初めてお会いになった新人会員もいらっしゃいましたが、私に人なつっこい眼

幹 事 報 告

松田茂一 幹事



1. クラブ内、会議・連絡事項等の案内

2月14日(月)

I M合同例会

松戸商工会議所

11:45～ 食事

12:30 点鐘

15:45～17:00 懇親会

2. 外部からの会議・連絡事項等の案内

特にございません。

3. 他クラブ会報・その他

特にございません。

4. 例会変更の連絡

松戸中央R C

・1月20日(木)は移動例会「新年会」に変更

点鐘 18:00

場所 金太桜鮎 常盤平店

松戸西R C

・1月19日(水)は夜間移動例会に変更

点鐘 18:30

場所 びわ亭

5. その他報告

特にございません。

でふだんの例会の欠席を詫びていました。二つ目は松戸RC奨学基金の生徒からの感謝の言葉でした。特に警察官に決まった生徒の話に眼をうるませられました。会長冥利につきますね、と耳元でささやいてくれた会員がいました。

さて、今年は、うさぎ年であります。年男は、昭和26年生まれの松田茂一幹事。昭和38年生まれの橋口和幸会員・太田原慎一会員であり、大きくピョンと跳んでいただきたいと思えます。年始早々、全国でタイガーマスクが出発しています。伊達直人という名前は知りませんでしたが、良いこと、うれしいことだと思います。ロータリー運動のひとつ側面に、人前にしゃしゃり出るなという、日本人特有の「陰徳を積む」という徳があります。キリスト教には、「天国に宝を積みなさい」という言葉があります。

1月はロータリー理解推進であります。本日の卓話は、中山政明会員です。「きもの屋雑感」です。楽しみにしています。中山さんには、気がつくくと、いつも大切なことをたくさん教えて頂いています。

祖父どうしの伊原清三郎と中山庄之助さんが本町自治会館に飾ってある老人会での集合写真に、二人が中央に写っています。廻りにはおばあさんばかりですが、貧相な私の祖父に対して立派な感じで中山庄之助さんが写っています。そして大正6年生まれどうして、父上の中山政夫さんと私の父、伊原良平とは良く刀剣の展覧会などに一緒に出掛けていました。中山会員の人柄の良さから、先輩なのに普段、遊びの場面では、「葛西屋、そちも悪よのー。」というような悪たれ口をたたいています。



第7回 理事会報告

[議 題]

下期会費の件

承認

インターアクトクラブ決算承認の件

承認

プログラムの件

承認

その他

・ I Mの件

・ 家族例会の件

・ クリスマス例会、決算の件

お 祝 い



【誕生】平松 徹君 17日



【誕生】松田 茂一君 26日



【誕生】鈴木 昌広君 16日



【結婚】三国夫妻 1日



【結婚】島村(俊)夫妻 16日



【結婚】織田夫妻 29日

入会記念日 鎌倉 康裕君 平成 6 年 1 月 5 日(17 年)
 常盤 映彦君 平成 8 年 1 月 10 日(15 年)
 加藤 栄君 平成 11 年 1 月 13 日(12 年)
 橋口 和幸君 平成 18 年 1 月 11 日(5 年)
 松本 幸夫君 平成 19 年 1 月 17 日(4 年)
 林 希一君 平成 19 年 1 月 11 日(4 年)

会員誕生日 中田智次郎君 1 日
 中山 政明君 5 日
 安井 克一君 9 日
 林 希一君 14 日

ご夫人誕生日 小串 和子様 1 日
 小泉 純子様 3 日
 三国 淳子様 8 日
 鈴木 明子様 9 日
 安井美智子様 10 日
 澤田詠美子様 18 日
 鎌倉 栄子様 23 日
 小川 博香様 25 日
 森田香代子様 29 日(森田雅久夫人)

結婚記念日 加瀬 夫妻 24 日

例 会 報 告

[出席報告]

会員53名	義務会員44名	免除会員 9名
出席45名	義務会員40名	免除会員 5名
仮欠 8名	義務会員 4名	免除会員 4名

[欠席者]

島村 善行君 大川 吉美君 小林 登君
 加瀬 仁君

本日出席率 88.24%

ニコニコBOX

小泉勝司君 / 家内の63回目の誕生日祝いをいただき有難うございます。

安井克一君 / 家内共々ありがとうございます。立派な花が届いております。

鎌倉康裕君 / 入会記念ありがとうございました。最近若い人が増え活気が出て来て嬉しいですね。若さを分けていただきます。これからも宜敷くお願い申し上げます。

中山政明君 / 誕生日お祝いありがとうございます。遂にフル年金受給者となりました。老齢と付くのが気に入りませんが元気でいきたいと思えます。本日の卓話ご静聴ありがとうございました。

伊原清良君 / おめでとうございませす。つたない会長あいさつを6ヶ月聞いて頂きありがとうございました。今年もよろしくお願い申し上げます。

常盤映彦君 / 歳旦祭におきましてご皇室の弥栄、国の平安、氏子ご崇敬の皆様の隆昌をお祈り申し上げます。清々しく新年を迎えられました事を

お喜び申し上げます。又、参道整備事業に会員の皆様にご奉賛戴いております事に深謝申し上げます。

常盤映彦君 / 入会祝有難うございます。15年目という事です。今後も宜しく願います。

加藤 栄君 / 入会記念ありがとうございます。今後共よろしく願います。

島村俊充君 / 結婚記念のお祝いをいただきありがとうございます。金婚式もそう遠くなくなってきました。仲よくやっていくことにしたいと思えます。ありがとうございました。

織田信幸君 / 結婚記念の祝いありがとうございます。昨年、結婚10,000日を越しました。ぴんと来ませんね。28年です。

松田茂一君 / 誕生祝いありがとうございます。60歳還暦となります。これからもよろしく願います。

森田雅久君 / 愛妻の誕生日お祝い、ありがとうございます。

小川 一君 / 家内の誕生日のお祝いありがとうございます。お花が届くのを毎年楽しみにしています。

橋口和幸君 / 入会記念品を頂戴し、ありがとうございました。おかげ様で5年目を迎える事が出来ました。これからもどうぞよろしく願います。

松本幸夫君 / 入会して丸4年が過ぎました。皆様のおかげでロータリーライフを楽しませていただいております。これからもよろしく願います。

林 希一君 / 入会のお祝いと誕生日のお祝いをいただき、ありがとうございます。早いもので入会4年目となりました。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしく願います。

平松 徹君 / お誕生日のお祝いありがとうございます。たしか57歳となりました。2011年から1954年をひくと確かに57歳です。今は、年齢を実感できない年になりました。本年もよろしく願います。

中田智次郎君 / 誕生日のお祝いありがとうございました。

三国大吾君 / 妻の誕生祝い並びに結婚記念の品、有り難う御座居ます。結婚して10年初めて正月を妻と過ごしました。感動しました。

鈴木昌広君 / 夫婦ともども誕生を祝って頂き誠にありがとうございました。

ニコニコBOX	当日 ¥ 130,000	累計 ¥ 725,000
---------	--------------	--------------

財 団BOX	当日 ¥ 6,246	累計 ¥ 96,136
--------	------------	-------------

文責 / 車田

